



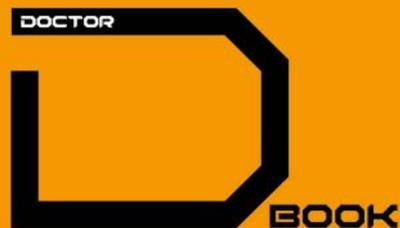
社会医療法人財団 池友会

新小文字病院

〒800-0057 北九州市門司区大里新町2番5号

TEL (093) 391-1001 FAX (093) 391-7001

<https://www.shinkomonji-hp.jp>



地域で生きる。

医師のご紹介

Doctor's introduction



社会医療法人財団 池友会

新小文字病院

Shinkomonji Hospital



地域の皆さまの
健康の番人で
あり続けたい。

新小文字病院の目指す医療、医療の原点である 「患者中心の医療」を貫き通します。

◎ 病院理念

手には技術 頭には知識 患者には愛を

◎ 基本方針

1. 高度医療

学問的に、技術的に高い水準の医療を提供します。そのために必要な施設・設備の整備拡充に努めます。

2. 総合医療

患者と医療情報を共有し、急性期治療から早期リハビリ、在宅医療まで一貫した、患者のニーズに沿った安全で安心できるチーム医療を提供します。

3. 地域医療

地域の医療・福祉施設と密接な連携を図り、いつでも誰でも安心して利用できる、救急医療に重点を置いた地域医療の中核病院を目指します。

ごあいさつ

『手には技術、頭には知識、患者には愛を』が新小文字病院の理念です。この理念を掲げて、最善の医療を実現するのがここに紹介する当院の医師です。不屈の魂を持ち、患者に対して誠実に最善を尽くす、その覚悟と優しさが彼らの表情ににじみ出ています。

病院の質は人にあります。当院は214床の中堅の病院ですが、職員たちの魂がこもった頼りがいのある病院であると、私は思っています。その最前線にいるのがこれらの医師です。

地域の皆様、お困りのことがあれば、この医師を信頼してご相談ください。彼らは必ず最善の解決を導いてくれます。ここに新小文字病院あり！

日頃よりお世話になっております医療機関の皆様へ申し上げます。当院の医局はいつも沸き立っています。自分たちにできる最善は何かを常に追い求めています。不得手な分野、未完成の領域があることを自らも自覚しています。皆様との密な連携を通して不足を補い安心・安全の地域づくりに貢献したいと望んでいます。今後も連携を盛んにし、切磋琢磨してまいります。



社会医療法人財団 池友会
新小文字病院 院長
兼 脊髄脊椎外科治療センター長
兼 脊髄脊椎外科主任部長

高橋 雄一

新小文字病院のスペシャリスト・ドクター

彼らは必ず
最善の解決を
導く!

Specialist Doctors

救急救命科



24時間365日
あらゆる緊急疾患に対応。

緊急の対応と専門医療への橋渡しを行います。

あらゆる病気やけがの患者さまを受け入れています。

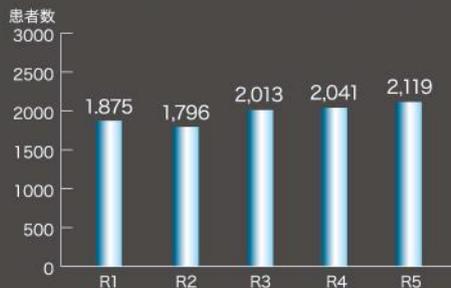
病院診療時間の90%は救急対応です。

24時間365日、休日・夜間も通常時と変わらない医療体制を築いています。

■ 救急患者数の推移(令和元年~5年度)

R1	R2	R3	R4	R5
3,420	3,355	3,741	4,035	4,325

■ 救急入院患者数の推移(令和元年~5年度)

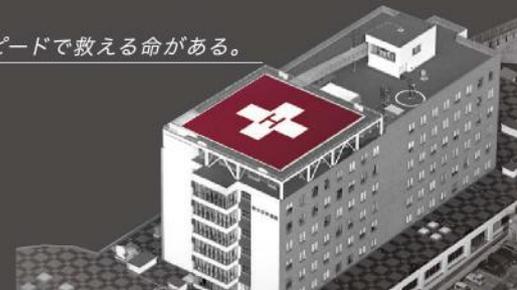


救急医療の未来へ向けて。

医療搬送用ヘリコプター事業
「ホワイトバード」の導入により、
離島や僻地の患者さまの救急救命活動や
救急医療の更なる拡充が可能となっています。



スピードで救える命がある。



患者さま一人ひとりにとって、
最良の診断と医療を。

当科では、肺炎や気管支喘息、急性心筋梗塞等の急性期治療が必要な疾患を始めとする内科救急を含めた内科疾患全般を24時間365日担当させていただいており、総合的な視点で患者さまの病気について診断、治療などを行っております。ただ単に病気を診るのではなく、一人ひとりの患者さまにとって最善の診断と治療を行えるように日々知識と技術の研鑽に励んでまいります。

●副院長兼 内科主任部長

遠山 奈雅博

私を知って
ください。

- プロフィール
聖マリアンナ医科大学 平成13年卒
日本DMAT隊員、福岡県DMAT隊員
日本心血管インターベンション治療認定医
- 趣味/ショッピング、ランニング、野球
- 好きなスポーツ/野球
- 座右の銘/やってみせ、言って聞かせて、させてみせ、ほめてやらねば人は動かじ。

- 好きな食べ物・飲物/魚料理全般(特に寿司・刺身)
- 好きな音楽ジャンル/ビートルズ、フォークソング
- 診療へのこだわり/24時間、365日可能な限り、治療に当たれるように心がけています。
- 今後のゆめ/地域の方々に頼っていただける医師になりたい。夫婦で世界一周クルージング

■ 外来患者数の推移(令和元年～5年度)

R1	R2	R3	R4	R5
15,511	11,132	11,888	12,220	11,470

■ 新入院患者数の推移(令和元年～5年度)



ドクター紹介



内科部長
戸田 未来雄
福岡大学
平成18年卒
ICD(インフェクション
コントロールドクター)
認定



内科医長・救急科部長
富永 尚樹
長崎大学 平成23年卒
日本内科学会認定医、麻酔
科標榜医、日本DMAT隊員、
日本心血管インターベン
ション治療認定医、福岡救
急医学会評議員、認定病院
総合診療医、日本救急医学
会専門医、日本循環器学会
専門医、臨床研修指導医、
リードレスペースメーカー実
施医



内科・救急科医師
金川 麻衣子
宮崎大学
平成24年卒
日本医師会認定産業医
人間ドック検診認定医・
専門医
日本DMAT隊員
日本救急医学会専門医



内科医師
浦田 稔郎
名古屋市立大学
昭和57年卒

消化器内科 (内視鏡診断部)

故きを温ねて新しきを知る。

当科では、主に健診を通じて、大腸癌や胃癌など早期癌の内視鏡的診断を、効率的かつ安全に行うため、日々切磋琢磨しています。また救急医療に対応すべく、消化管出血や総胆管結石など内視鏡的治療への対応も、他科と協力して精力的に行っています。

日本の内視鏡診療は黎明期の「光る壁画」から近年の「神様のカルテ」に至るまで、常に世界をリードしてきました。これらの技術は日進月歩であり、常にアンテナを張り今までの歴史を鑑みつつも、新しい知見を積極的に取り入れ、地域医療に生かせるよう日々刻苦精励していきます。

■ 外来患者数の推移(令和元年～5年度)

R1	R2	R3	R4	R5
1,304	816	906	972	1,436

■ 新入院患者数の推移(令和元年～5年度)



● 消化器内科部長

岩切 龍一

■プロフィール

九州大学 昭和58年卒
医学博士
総合内科認定医・専門医
日本内科学会認定内科医・総合内科専門医
日本消化器病学会認定専門医・指導医
日本消化器内視鏡学会認定専門医・指導医
日本消化管学会胃腸科専門医・指導医



● 内視鏡診断部部長

沖田 英樹

■プロフィール

熊本大学 平成18年卒
日本内科学会認定内科医、日本内科学会総合内科専門医
日本消化器内視鏡学会専門医、嚥下機能評価研修会修了
臨床検査技師
緩和ケア研修会修了、二級臨床検査士・病理学

内分泌・ 糖尿病内科

地方でも最先端・最良の
医療をお届けしたい。

当科では、内分泌・代謝疾患を担当しています。内分泌疾患には(1)甲状腺疾患：バセドウ病、橋本病など(2)副腎疾患：アルドステロン症、クッシング症候群、褐色細胞腫など(3)脳下垂体疾患：尿崩症、末端肥大症など。代謝疾患には(4)糖尿病(5)高血圧(6)脂質異常症(高脂血症)(7)肥満などがあります。聞き慣れない病名も多々ありますが、「最近、原因はわからないが体の調子が悪い」という方は当院当科を受診してみてください。科学的根拠に基づいた最良の治療を行います。

■ 糖尿病外来患者数の推移(令和元年～5年度)

R1	R2	R3	R4	R5
5,560	4,830	5,101	4,987	4,956

■ 糖尿病入院患者数の推移(令和元年～5年度)



● 内分泌・糖尿病内科部長

河原哲也

私を知って
ください。

■プロフィール

産業医科大学 平成11年卒
医学博士、日本内科学会総合内科専門医、
日本内科学会認定医・指導医、
日本糖尿病学会専門医・研修指導医、
日本内分泌学会専門医・指導医・評議員、内分泌代謝・糖尿病領域専門研修指導医、
日本糖尿病・生活習慣病ヒューマンデータ学会評議員、臨床研修医

■好きなスポーツ/バレーボール

■好きな食べ物/お肉、お魚、甘いもの

■座右の銘/ Never give up!

■今後のゆめ/ 地方でも最先端・最良の医療をお届けしたい

血管外科

介護を必要とせずに
自立して暮らせる期間を
延ばすこと。

当科では主に四肢血管に対する急性期治療（動脈解離、破裂、閉塞）と慢性期治療（動脈・静脈瘤、動脈・静脈閉塞）を行っております。日本の平均寿命は年々延びておりますが、それに伴い血管疾患の患者数も増加しております。それ故に介護を必要とせずに自立して暮らせる期間（健康寿命）を延ばすことは重要だと考えます。北九州市（特に門司区）は高齢化が進んでおり、適切な時期に診断され治療を受けられることは重要であると考えます。近隣の医療機関の先生方とスクラムを組んでその一助となれば幸いです。

■ 外来患者数の推移（令和元年～5年度）

R1	R2	R3	R4	R5
—	—	—	898	1,256

■ 新入院患者数の推移（令和元年～5年度）



● 血管外科兼循環器科部長

山田 英明

私を知って
ください。

■ プロフィール

福岡大学 平成20年卒
医学博士、臨床研修指導医、外科専門医、
心臓血管外科専門医・修練指導者、循環器専門医、
脈管専門医、下肢静脈瘤血管内焼灼術実施医、指導医、
血管外科学会認定血管内治療医、ステントグラフト
実施医（胸部大動脈、腹部大動脈、浅大腿動脈）

■ スポーツ歴

長崎北陽台高校ラグビー部 花園大会と国民体育大会に出場
■ 趣味 / 自然観賞と温泉巡り
■ 座右の銘 / 点と点はいつか線になる / 倒れたら起き上がれ
■ 診療の留意 / 守破離、過ぎたるは猶及ばざるが如し
■ 今後の目標 / 心・脳・血管センター（ハイブリッド治療室）の構築

外科

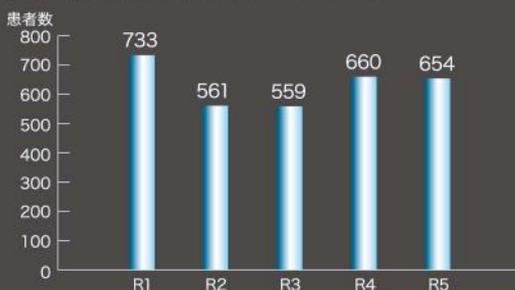
地域住民に寄り添う 外科治療を提供します。

外科では、腹部にある臓器で泌尿器科や産婦人科で扱わない臓器の治療をまるごと取り組みます。胸部にある乳腺や食道などの病気の治療も行っています。また、肥満・糖尿病手術にも取り組んでおります。手術は腹腔鏡を用いた低侵襲手術を第一選択としています。手術内容により大学教授や関連施設専門医を招聘して手術を行っております。扱う臓器や疾患が多いため何が外科の疾患なのか、わからないことも多いと思います。何かお困りの症状や気になることがありましたら、遠慮なく外科外来をお訪ねください。前年度よりスタッフが変わりました。スタッフがかわっても、前年度と変わらない医療が提供できるシステムの構築を行っておりますので、ご心配なく治療にいらっしやってください。

■ 外来患者数の推移(令和元年～5年度)

R1	R2	R3	R4	R5
2,258	1,915	1,947	2,041	2,402

■ 新入院患者数の推移(令和元年～5年度)



● 外科部長

石田 慎悟

私を知って
ください。

■ プロフィール

佐賀大学 平成19年卒
日本外科学会専門医、
日本消化器外科学会専門医、
消化器がん外科治療認定医

- 趣味 / 家族でキャンプやプロ野球観戦
- 座右の銘 / 人間万事塞翁が馬、天衣無縫
- 好きな食べ物 / 刺身、肉
- 現在興味を持っている手術 / 代謝内分泌にかかわる腹腔鏡下手術
- 人生の目標 / 息子に目標とされ続ける存在であること

ドクター紹介



外科医長
保武 雄真
佐賀大学
平成27年卒
日本外科学会専門医



外科医長
春木 貴史
山口大学
平成20年卒
日本外科学会専門医
検診マンモグラフィ
読影認定医



外科医師
金川 知憲
宮崎大学
令和2年卒



外科医師
園田 健二
福岡大学
平成30年卒

呼吸器外科

地域一番の呼吸器外科を目指して。

当院で扱う疾患は、胸部腫瘍性疾患、呼吸器感染症、縦隔腫瘍等があります。当科では近年増加が著しい肺癌について、重点的に診療を行っています。また、近年の分子生物学的手法や遺伝子解析の進歩により様々な分野の研究が進み、肺癌に対する新規治療法が開発されています。当科でも科学的根拠に基づいて、最も有用と思われる治療法を患者さま一人ひとりに提案し実行しています。

● 副院長兼呼吸器外科部長兼医療連携室室長

宗哲哉

私を知ってください。

■ 外来患者数の推移(令和元年～5年度)

R1	R2	R3	R4	R5
1,730	1,496	1,567	1,938	1,861

■ 新入院患者数の推移(令和元年～5年度)



■ プロフィール

産業医科大学 平成9年卒
医学博士、日本外科学会外科専門医・指導医、
日本呼吸器外科学会 呼吸器外科専門医・評議員、
日本呼吸器学会呼吸器専門医・指導医、
日本胸部外科学会 専門医、
日本胸部外科学会九州地方会 評議員、
日本肺癌学会九州支部 評議員、
日本がん治療認定医機構 がん治療認定医、
日本がん治療認定機構・暫定教育医、
Assistant doctor certificate of da Vinci System、
金沢医科大学医学部呼吸器外科 非常勤講師、

産業医、
ICD(インフェクション コントロール ドクター)認定

- 趣味/サッカー、フットサル、読書
- 好きなスポーツ/サッカー
- 座右の銘/気合と闘魂
- 好きな食べ物・飲物/和食、カレー、ラーメン
- 好きな音楽ジャンル/80年代のポップス
- 診療へのこだわり/病状説明は時間をかけて、なるべく理解をしていただけるように努力をする
- 今後のゆめ/新小文字病院を北九州東部地区一番の病院にしたい。

ドクター紹介



呼吸器外科医長

山下 直樹

久留米大学
平成27年卒
医学博士、日本外科学会 外科専門医、
First assistant certificate of da Vinci System
呼吸器外科学会呼吸器専門医

脳神経外科

最速の治療、そして、地域を支える脳神経外科を目指して。

当科では、脳血管障害治療（脳動脈瘤、血行再建術など）を主軸に診療しております。特に急性期脳血管障害治療に関しては、2018年よりStroke Hotline（救急隊との脳卒中専用回線）を開設し、24時間365日いつでも最高水準の治療を提供できる体制が整っております。また、顕微鏡手術（マイクロサージェリー）、血管内手術（カテーテル手術）ともに治療提供が可能で、個々の患者さまに対してオーダーメイドで治療方針を提供しております。脳血管障害以外にも、脳腫瘍（頭蓋底腫瘍含む）、機能的疾患（三叉神経痛、片側顔面痙攣）、頭部外傷、水頭症等の外科的治療も数多く行っております。治療方針に関しては週一回カンファランスを行い、複数の脳神経外科専門医で個々の患者さまに対して治療方針の決定を行っております。さらに地域医療に貢献できるように、地域の先生方との病診連携にも注力しております。

■ 外来患者数の推移（令和元年～5年度）

R1	R2	R3	R4	R5
6,933	5,785	5,952	5,809	5,418

■ 新入院患者数の推移（令和元年～5年度）



● 脳神経外科部長

駒谷 英基



私を知って
ください。

■ プロフィール

久留米大学 平成13年卒
医学博士、
日本脳神経外科学会専門医・指導医、
日本脳卒中の外科学会技術指導医、
日本脳卒中学会認定脳卒中専門医・指導医、
三学会承認脳血栓回収療法実施医、
脊椎脊髄外科専門医、

日本脊髄外科学会認定医、
日本抗加齢医学会専門医

- 趣味／映画鑑賞、釣り
- 好きなスポーツ／ルアーゲーム
- 座右の銘／雲外蒼天 ■ 好きな食べ物／餃子
- 好きな音楽ジャンル／R&B
- 診療へのこだわり／何事に対しても（特に難治療例に関しても）あきらめない

ドクター紹介

脳神経外科部長
押方 章吾

久留米大学
平成21年卒
日本脳神経外科学会
専門医・指導医、
日本脳神経血管内
治療学会専門医・指導医、
日本脳卒中学会認定
脳卒中専門医・指導医、
臨床研修指導医

脳神経外科医師
藤原 誠人

宮崎大学
平成28年卒

脊髄脊椎 外科

最高・最良の外科医療を
提供します。

当科で扱う疾患は、頚椎症性脊髄症、腰部脊柱管狭窄症、骨粗鬆症性椎体骨折、椎間板ヘルニアやけがによる椎体骨折や脊髄損傷などがあります。九州のみならず日本各地より外科的治療を希望する患者さまが訪れており、年間約600例、グループ病院全体では年間約1,200例の脊髄脊髄の手術を行っています。私たち医療チーム全員が一人ひとりの患者さまに対して、同一の治療方針を共有するために毎日カンファランスを行っています。患者さまを中心にした医療こそが真の医療だと思っています。

■ 外来患者数の推移(令和元年～5年度)

R1	R2	R3	R4	R5
10,861	8,817	9,474	9,717	8,575

■ 新入院患者数の推移(令和元年～5年度)



●院長兼脊髄脊椎外科治療センター長兼脊髄脊椎外科主任部長

高橋 雄一

私を知って
ください。

■プロフィール

徳島大学 平成16年卒
日本脳神経外科学会専門医・指導医、
日本脊髄外科学会認定医・指導医

- 趣味/ゴルフ
- 好きなスポーツ/ゴルフ

■座右の銘/温故知新

- 好きな食べ物・飲物/寿司
- 好きな音楽ジャンル/邦楽
- 診療へのこだわり/早期診断・早期治療
- 今後のゆめ/新小文字病院 脊髄脊椎外科を日本一にすること

ドクター紹介



脊髄脊椎外科部長
久壽米木 亮
宮崎大学
平成23年卒
日本脳神経外科学会
専門医、
日本脊髄外科学会
認定医



脊髄脊椎外科医長
岡元 彰平
福岡大学
平成25年卒
日本整形外科専門医



脊髄脊椎外科医師
知念 将志
琉球大学
平成31年卒

整形外科

QOL向上を目標として、
運動器疾患の治療を行います。

当科では、膝・肩などの関節の痛み、リウマチなどの慢性疾患と、交通外傷・スポーツなどによる外傷の診断・治療を行います。慢性疾患である変形性膝関節症や変形性股関節症に対しては、投薬やリハビリテーションに加え、近年進歩が著しい人工関節置換術を中心とした手術療法を行っています。また、関節鏡を用いた肩や膝の手術も行います。肩の痛みで外科的治療が必要な方や、スポーツ外傷に多い膝の前十字靭帯断裂や半月板損傷に対しても、内視鏡による低侵襲手術を積極的に行っています。



膝、股関節疾患に対しては寸分の狂いも生じないと言われるストライカーMakoシステム(ロボット)を使用し、北九州では初の人工関節手術を行っています。

● 副院長 兼 整形外科主任部長

佐藤 元紀

私を知って
ください。

■プロフィール

山口大学 平成16年卒
日本整形外科学会専門医、人工関節学会認定医、
日本整形外科学会リウマチ医、麻酔科標榜医、
北九州骨関節セミナー世話人、
北九州肩関節研究会世話人

■趣味/水泳

■好きなスポーツ/ハンドボール
■座右の銘/一日一歩
■好きな食べ物・飲物/焼き鳥、ビール
■好きな音楽ジャンル/スピードラーニング

ドクター紹介



整形外科医長
久保 亨仁
琉球大学
平成25年卒
日本整形外科専門医



整形外科医師
大平 大
島根大学
平成30年卒



整形外科医師
森田 倫生
宮崎大学
令和3年卒



整形外科医師
上田 山侃
熊本大学
令和4年卒

形成外科

形成外科は、機能回復と、創を如何にキレイに早く直して社会復帰を促す科です。

具体的には、手の外傷の場合は、痛みをできるだけ与えないのはもちろんですが、体表の傷を可能な限りキレイにします。更に皮膚の下の見えない部分も、可能な限り元に近い形に復します。また、外傷特に顔の傷等も年齢に関係なく丁寧に縫合していきます。すべては、治療が終了したときの患者さまの満足な笑顔が見れたら、という気持ちからいつも全力で行っています。ここ数年は一人で入院・外来・手術を担当しているため、外来患者の診察時間には限界があり、皆さまには迷惑をおかけすると思います。対象の症例としましては、良性皮膚腫瘍、でべそ、手の外傷、難治性皮膚潰瘍、熱傷(30%以下)、高齢者の多い門司区では、眼瞼下垂症や爪の変形(爪の水虫、陥入爪)なども多くあります。最後に、傷痕に関しては一般的に落ち着くのに6か月はかかります。焦らず、気長に治療をしていく必要があります。

■ 外来患者数の推移(令和元年~5年度)

R1	R2	R3	R4	R5
3,382	2,908	3,127	3,942	2,703

■ 新入院患者数の推移(令和元年~5年度)



● 形成外科部長

前山 徹

私を知って
ください。

■ プロフィール

久留米大学 平成27年卒
形成外科学会専門医、
日本乳房オンコプラスチックサージャリー学会
乳房再建用エキスパンダー責任医師、
臨床研修指導医

■ 趣味/散歩

- 好きなスポーツ/サッカー
- 座右の銘/迅速果断
- 好きな食べ物・飲物/コーヒー
- 診療へのこだわり/患者さまが相談しやすい診療
- 今後のゆめ/患者さまに笑顔になってもらう

ドクター紹介



形成外科医師
田中 慎吾
久留米大学
令和4年卒

泌尿器科

排尿障害、悪性腫瘍などの泌尿器科疾患から慢性腎不全～透析療法まで幅広い分野で治療を行っています。

● 泌尿器科部長

山内雅文

当科では過活動膀胱や前立腺肥大症などの排尿障害から腎癌、膀胱癌、前立腺癌などの尿路悪性腫瘍まで、各種ガイドラインを取り入れながら更に一歩踏み込んだオーダーメイド治療を心がけて、診断から治療まですべて院内で完結できるように行います。慢性腎不全は血液透析センターで血液維持透析、急性腎不全などは緊急透析、CHDFなど各種血液浄化も行います。

■ 外来患者数の推移(令和元年～5年度)

R1	R2	R3	R4	R5
12,212	12,293	13,044	13,715	13,348

■ 透析患者数の推移(令和元年～5年度)



私を知ってください。

- プロフィール
山口大学 平成3年卒
日本泌尿器科学会専門医・指導医
- 趣味/飲む、打つ…
- 好きなスポーツ/サッカー

- 座右の銘/彼を知り己を知れば百戦殆からず
- 好きな食べ物・飲物/にぎり寿司、ワイン
- 好きな音楽ジャンル/中年の歌
- 診療へのこだわり/効率よく仕事をしていく

麻酔科

最良のコンディションで安心して手術や検査を受けられます。

最近20年ぐらいで、麻酔は安全性が高くなりました。薬の進歩や、麻酔に関するさまざまな技術が進歩したことなど、麻酔科が、麻酔の安全性の向上への努力を続けてきたからです。手術中に起こるさまざまな問題に対処して手術を安全に終わらせる技術や、管理方法を進歩させてきたのです。当科では手術を受けられる患者さまが安心して安全な手術を受けられるよう麻酔管理や術中管理を行ってまいります。

●院長相談役 兼 麻酔科部長

松本 守正



私を知ってください。

- プロフィール
熊本大学 平成元年卒
日本麻酔科学会専門医、
麻酔科標榜医
- 趣味/漫画、アニメ
- 好きなスポーツ/格闘技
- 好きな食べ物・飲物/焼酎、カレー、
シュークリーム
- 好きな音楽ジャンル/クラシック、
ポピュラー
- 診療へのこだわり/志のある生き方
- 今後のゆめ/日本人のルーツを探りたい

ドクター紹介



麻酔科医師
中光 範之

信州大学 平成25年卒
麻酔科標榜医



麻酔科医師
永松 華奈子

久留米大学 平成28年卒
麻酔科専門医
麻酔科標榜医

放射線科

24時間365日、救急医療で必要な検査が遅滞なくできることに重点をおいています。

当科でひと月に撮影されるCT・MRI件数は約3,000件(1日約100件)です。画像診断が臨床に占める比重は大きくなっており、これを的確に評価し、各科に報告する放射線科医の責務は、決して小さくはないと考えています。頼られる放射線科医を目指し日々研鑽を積んでいきたいと思ひます。今後も患者さま中心に安全・安心の医療を目標とし、患者さまを選ぶことなく最良の装置で検査できる環境を提供してまいります。

●放射線科部長

小笠原 伸彦



私を知ってください。

- プロフィール
山口大学 平成5年卒
放射線診断専門医
- 趣味/将棋
- 好きなスポーツ/サッカー、バドミントン
- 座右の銘/一日生きることは、一歩進むことであらいたい。
- 好きな食べ物・飲物/ラーメン、うどん
- 好きな音楽ジャンル/洋楽、ROCK

ドクター紹介



放射線科医師
宮崎 浩美

山口大学
平成10年卒
放射線診断専門医
日本放射線学会研修指導者資格
マンモグラフィ読影認定医
人間ドック健診情報管理指導士